

# 第十九回安八園遊会俳句入賞句

今春開催された梅まつりで応募いただきました俳句を  
審査した結果、次の作品が優秀作品に選ばれました。  
多数のご応募ありがとうございます。



## 【小中学生の部】

※（ ）は投句時学年

梅の道春を感じるまほうだな	高田	みなみ	(名森小学校 5年)
梅を見て心つながる安八町	吉田	安依里	(名森小学校 6年)
梅まつり笑うと一つ花がさく	古澤	佑夏	(名森小学校 6年)
ねがい百梅の季節に夢かなう	渡邊	愛理	(牧小学校 5年)
風ふいて梅の花たち会議する	大脇	あい	(結小学校 5年)
梅咲いて気高く染まるあわい紅	豊田	雅優	(結小学校 6年)
梅香りふわっと光まいあがる	古澤	美蘭	(登龍中学校 1年)
白梅や何にも染まらぬ美しさ	浅野	こと美	(登龍中学校 2年)
散る梅の花びら拾う幼い子	中村	圭登	(東安中学校 1年)
梅咲いて町を色どる安八町	井戸	玲那	(東安中学校 2年)

## 【一般の部】

〔敬称略〕

老い二人手をつなぎ合い百梅園	加藤	みよ子	土岐市
梅の香にさそわれ一歩寄り添えり	林	津喜枝	知多市
こうばいの花見て心ゆたかなり	鬼頭	さち子	岐阜市
微笑みに笑顔で返す梅小径	市川	富子	岐南町
君は立ち我はかがみて梅の香を	眞鍋	倭文子	岐阜市
過ぎてより匂ふ白梅引き返す	鶴田	信子	大垣市
梅の香や母ありし日の空の青	山田	笑子	羽島市
赤が好き白もまたよし百梅園	田中	淳子	岐阜市
百梅のかげに踊れり句短冊	田中	紫香	養老町
若枝の天に伸びゆく梅まつり	後藤	千夜子	岐阜市